

たかつき 2014 2

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-0804 高槻市紺屋町8番5号 高槻YMCA Tel 072(682)1322 Fax 072(681)7393

会長主題：「今できることをはじめよう！」 会長 伊藤 正尚

役員会

会長 伊藤(正)
 副会長 金田・萩原
 書記 森本・勝田
 会計 大谷・栗田
 会計監査 川岸
 直前会長 西野
 幹事 和田
 連絡職員 小西

主題

国際会長(IP) : Poul V.Thomsen
 「全ての世界に出て行こう」
 アジア会長(AP) : 岡野泰和(大阪土佐堀)
 「未来を始めよう、今すぐに」
 西日本区理事 : 高瀬稔彦(岩国みなみ)
 「志を持って例会に参加し、
 学びの機会を持ちましょう」
 中西部長 : 塚理(大阪茨木)
 「ワイズの価値を見直そう」

今月の聖句

人はパンだけで生きるものではない。
 神の口から出る一つ一つの言葉で生きる。

マタイによる福音書4章4節

〔解説〕人が生きていくためにはパン、食料は不可欠です。「衣食足りて礼節を知る」と言う言葉も人間生活での「食」の大切さを示しています。しかし、「食」(物)に満ち足りたら人間はそれで「生きること」になるのでしょうか。一方、「(物は)持てば持つほど欲しくなる」のも人間です。その欲望のかなたに争い、搾取が生ずる現実の世の中です。ソクラテスをはじめ、古来、「よりよく生きること」が問われてきました。イエスが示した隣人愛(心)のように、神の口から出る言葉こそ、「真に生きる」ための指針となるのではないでしょうか。

2月 TOF・CS・FFの月

ひとりひとりの思いやりの心が
大きな実を結びます

生雲文枝事業主任

行事予定

月日	曜日	行事
2/12	水	例会(19:00～) 高槻市民文化センター
2/19	水	役員会(19:00～) 豊都ビル3F
2/28	金	後期区費納入締切

世界の飢えに苦しむ人々を思う断食の時(TOF)

2月例会

2月例会は、TOF。切手整理を行います。各自はさみをお持ち下さい。

とき：2月12日(水) 19:00～21:00 ところ：高槻市民交流センター2F 遊の工房

【TOF】(理事ゴール@1,200円)

世界の飢餓に苦しむ人々の為に例会の食事を節約し、献金を国際に集め、支援活動にささげる。

【CS資金】(理事ゴール@1,500円)

西日本区が推進する地域奉仕・環境事業に取り組む部又はクラブへの活動支援資金として用いられる。資金源はお年玉つき年賀葉書の当り籤切手シート及び自由献金。

【FF=ファミリーファスト】(理事ゴール@800円)

CS資金と同様、西日本区からの活動支援金。子ども達の健全育成に資する事業の補助金。資金源は家族での断食及び自由献金。

【BF】(理事ゴール@1,400円)

国際役員やBF代表の公式行事参加のための旅費などに用いられる。

資金源は、使用済み切手の売却金。

在籍 20名	メネット 0名	1	ニコニコ	ファンド	B F
広義・功労 2名	コメット 0名	月度			切手 0pt
出席 9名	ビジター 0名		7,996円	0円	現金 0pt
メイクアップ 5名	ゲスト 0名				
出席率 77.8%	累計	106,629円	115,633円	0pt	

<お知らせ>

年賀はがきの当選番号は**72・74**です。2月例会は切手整理を行います。各自はさみをお持ち下さい。当たりクジは切手シートに換えてお持ち下さい。

第3回中西部評議会報告

副会長 金田 恒

1月11日(土)、中西部合同新年会に先立って、ホテルグランビア大阪20F「桜」で評議会が開催された。清水次期部長(大阪クラブ)による開会宣言、点鐘、ワイズソング斉唱、江見直前部長(大阪なかのしま)による開会祈祷で開会。

先ず、藤岡連絡主事から、先日の大阪YMC A大会と、クリスマス献金の報告、フィリピン台風30号緊急支援の協力依頼がなされた。続いて塚中西部長(大阪茨木クラブ)より、年頭の挨拶があり、議事に入った。

【報告事項】

- ①大阪茨木クラブ会長退会。岡村ワイズが会長代行に就任。
- ②フィリピン支援につき各クラブの対応を報告されたい。
- ③ユースコンボケーション参加者の推薦依頼とリーダーやO B・O GへのP R依頼。
- ④献金の送金については個々の献金事業名の明記。

【協議事項】

- 1号議案 前回評議会議事録の承認。

高槻シティハーフマラソン ブリテン委員会

1月19日。寒い寒いハーフマラソン大会。無事に終わって本当に良かった。

山の手のほうでは道路凍結との情報もあり、そのせいか車の来場は緩慢。開会式間近になんでも満車にならない。その時、やってきたのが自転車の洪水。300、500、1,000、2,000…、かのハノイの自転車洪水もかくの如しか。

自転車の後ろに乗せられていた子どもは、お母さんのショールでグルグル巻き、それでも寒くて、とうとう泣き出した。お母さんのストレスも頂点。そんな時に、「そこに停めないで…。奥が空いています」と、声を掛けるのは、飢えた猫にチョッカイを出すようなもの。ストレスいっぱい、沸沸とたぎった堀の中に車がポツリ、ポツリと入ってくる。何でこの時間にスタッフが…? 彼らは後片付け担当かもしれない。

人と、車と、自転車の交錯。よく事故が起こらなかったこと。ご存知のようにこの駐車場には、正門前の細い橋を渡って入ってくる。橋の入り口で駐車券のチェック。担当した人のご苦労が思いやられる。

来年は、車の入場時間に制限を設けるなり、進入路を分けるなり、人と車が交錯しないような工夫の必要を痛感した。それにしても、事故がなくて本当に良かった。

- 2号議案 次々期中西部長として奥田時夫ワイズ(大阪土佐堀クラブ)を承認。
3号議案 次々期事業主査人事を以下のように承認。

Yサ・ユース	西野陽一(大阪高槻)
地域奉仕・環境	生地義治(大阪)
EMC	武井和子(なかのしま)
国際・交流	中村隆幸(センテニアル)
メネット	林恵美子(セントラル)

(注) 広報関係は中西部キャビネットが担当。

【連絡事項】

- ①メネット会会計報告と、再度のメネット事業支援金の献金依頼。(北村メネット主査)
 - ②次期中西部会第1報(2014年9月20日(土)大阪キャッスルホテル3F「錦城閣」)
議事の後、YMC Aの歌斉唱、藤岡連絡主事による閉会祈祷、塚部長の閉会挨拶・点鐘があり、約1時間の評議会は閉会。
- 続いて皆が、同じホテル内で行われる15:00からの合同新年会に駆けつけるという慌ただしい評議会がありました。

熊本スピリットワイズメンズクラブ設立総会

熊本市東部地区のYMC A事業を支援すべく、新しいクラブが、1月25日、設立総会を行いました。

熊本スピリット(仮)ワイズメンズクラブです。熊本ひがしクラブ、熊本ジェーンズクラブ、阿蘇クラブ、熊本ヤングクラブはじめ在熊のクラブの応援を得ての設立総会です。

「けやき新春餅つき」に参加して

地域奉仕・環境委員会 伊藤俊彦

高槻YMC Aが地域奉仕事業の一環として実施しているけやきクラブ(障がい者支援プログラム)のお餅つき大会が、1月13日(月・祝)、あくあぴあ芥川の河川敷で行われました。

この活動は高槻ワイズのYMC A支援事業として位置付けされているものであり、例年、多くのワイズメンとメネットの参加で行われております。

今年も当クラブは、永年の経験から、前日までにもち米、小豆砂糖などの食材の購入とその下ごしらえをはじめ、臼、釜、蒸籠、プロパンなどの準備を行い当日を迎えました。当日は、時折小雪がちらつく中、ワイズメンとその関係者13名、YMC Aスタッフとリーダー及びリーダーO B・O G達26名の

体制でけやきクラブのメンバーを迎えました。

ワイズメンは8時30分現地に集合し準備に掛かりましたが気になっていた水道管の凍結もなくスムーズに準備に入ることが出来ました。昨年は凍結で水の確保に苦労したとのことでした。当日は各器具のセッティングから始まり、もち米を蒸籠に入れ、ガス火を調節しながら蒸し揚げた米を臼に運ぶという餅つきには最も重要な部分、いわゆる縁の下の力持ち的役割を担っていました。ワイズメンは年の功で要領よくこれらをこなし、中には杵を持ち、餅をつき始める猛者もあり、高槻ワイズには元気な人が多く、年齢を感じさせない体力の持ち主が多いと感心した次第です。翌日、腰は大丈夫でしたか。

一方、スタッフ、リーダー側は餅をつくことから



始まり、餅を丸め、きな粉餅、しょうゆ餅、海苔巻餅、オロシ餅、ぜんざいなどに仕上げました。けやきのメンバーの反応はすこぶるよく、「おいしい、おいしい」と温かい餅をほうばっている姿は喜びに溢れており、この光景を見て、このプログラムは成功しているなど感じました。

今年も25kgの米を用意しましたが参加者数からしても適量で、楽しいプログラムが実施されたと思います。今後、これらの企画を通して、ワイズ、スタッフ、リーダーそしてメンバーにより深い絆が生まれることを期待したいと思います。

最後に、準備段階から当日にいたるまでご協力いただいたワイズメン、メネットの皆様、そして長野ワイズの友人、東浦様有難うございました。



2014年1月役員会報告

日時：2014年1月15日(水) 18:30～19:15

場所：豊都ビル3階

出席：伊藤会長、大谷、金田、川岸、栗田、河戸、西野、萩原、三浦、和田、森本。

議事録作成者：森本

【報告事項】

- 12月例会(12/11、18:30～21:00)家族クリスマス例会。西武百貨店6階多目的ホールにて。
ビジター：大阪サウス／鈴木良洋、寺岡博也ワイズ。メン17人、メネット8人、ゲスト3人、コメット・マゴメット19名。合計47人
- 後期半年報1/6、中西部に提出済み。
- 中西部評議会(1/11グランヴィア大阪)出席：
会長代理金田副会長、河戸広報主査。(別項参照)
中西部合同新年会(1/11グランヴィア大阪)
参加者9名：伊藤会長、大谷、金田、川岸、河戸、長野、西野、和田、森本。
- けやき新春餅つき(1/13) あくあぴあ芥川。
参加者12名：伊藤正、伊藤俊、大谷、金田、川岸、栗田、河戸、長野、西野、萩原、三浦、和田。
①法照寺へ道具一式借用依頼/萩原。
②1/12道具借用：伊藤会長・栗田・河戸・森本。
③1/14道具返却：栗田・森本。

④詳細は河戸ワイズがマニュアルに記録保存。

【協議事項】

- 2月例会(2/12)高槻市民交流センター
遊の工房(予約済み)切手整理作業。鍵持参。
担当：金田、川岸、西野、萩原、浜脇、山崎。
司会：西野 聖句：川岸 寸評：川岸
例会備品持込：川岸 引取：栗田
弁当手配：河戸、お茶・コップ 手配：金田
- 3月例会(3/12)たかつき京都ホテル(講師例会)
栗田、小西、河戸、三浦、三島、和田、森本。
司会：河戸 聖句：長野 寸評：森本
例会備品持込：栗田 引取：萩原
- 4月例会(4/8火曜日)高槻・茨木合同例会
担当：茨木クラブ(茨木市クリエイトセンター)
聖句：和田 寸評：中浜 出席予定者集計：森本
例会備品持込：萩原 引取：森本
- 会員増強：候補者を例会にご夫妻で招待するなど積極的に働きかけを行う。
- クラブ財政安定の為、緑化フェア、市民マラソン、桜祭りや、中西部、西日本区の各種行事での物品販売等、具体的な収支方法を継続して探る。
- マンスリーレポート及例会出席確認：担当森本。
以上。(原本は書記が保管しています)



2014年1月11日、年明け早々の寒い土曜日、午後3時より、ホテルグランヴィア大阪にて、中西部合同新年会がおこなわれ、高槻クラブから伊藤会長、大谷、金田、川岸、河戸、西野、森本、和田、長野の9名が参加した。

私は、メンバーになる前の2011年の高槻での中西部合同新年会から参加していることになるが、回を重ねるごとに小規模になっているように感じるのは、私の思い過ごしであって欲しいと願うところである。会に参加する度に見覚えのある方が少しづつ増えていくが、実際のところ、見覚えがあるだけでまだ知らない人ばかりで、自分にとってそんなに居心地のいい会でないなあ…というのが正直なところである。けれど、色々な価値観が渦巻く社会の中で、ワイズの理念の下集まつた、志を同じくするメンバー、それだけで貴重な仲間なのだと思えば良いのだと、これを書く内に、今更ながら気が付いた。

各クラブに与えられた短いクラブ紹介の時間には、多くのクラブが「会員増強」を目指すと語られた。

どうやって、「会員増強」を現実のものにしていくのか、大いに興味があるところである。その中で高槻ワイズの高槻Y M C Aとの連携強化という主題は、具体的でわかりやすいと思った。

合同新年会第2部では、サウガゲルさんと山本敦子さんご夫妻によるモンゴル民族音楽を聞くことができた。「草原の風の調べ」というテーマのもと、モンゴルの珍しい民族楽器リンベやヨーチン、そして不思議な歌声ホーミーの演奏を聴き、雄大な大地を吹き抜ける風を感じ、現実をひととき忘れた。

第3部の懇親会では、あわただしく運ばれてくる料理をビールやワイン(焼酎がなくて残念でしたね…)でいただき、アッという間に会はお開きとなった。

また、来年様々な趣向がこらされた新年会で見覚えのある、志を同じくする面々にお会いできることを楽しみにしようと思う。



2月例会プログラム

2014年2月12日(水) 19:00~21:00 高槻市民交流センター2F「遊の工房」

1. 開会点鐘	会長	10. 誕生日・結婚記念日お祝い	司会	西野 陽一
2. ワイズソング	一同	11. Y M C Aの歌	会長	西野 陽一
3. 会長挨拶	会長	12. 閉会挨拶と点鐘	会長	西野 陽一
4. ゲスト紹介	副会長			
5. 聖句朗読	川岸 清			
6. 晩餐・歓談	一同			
7. ニコニコアワー				
8. B F切手整理				
9. インフォメーション	書記他			

お誕生日おめでとう

山崎 勝君 4日 大谷 洋子さん 26日

結婚記念日おめでとう

栗田 達夫・登美子 ご夫妻 25日

☆ 今月の例会当番は、金田、川岸、西野、萩原、浜脇、山崎の諸君です。